

**大田区基本計画・
実施計画（素案）について**



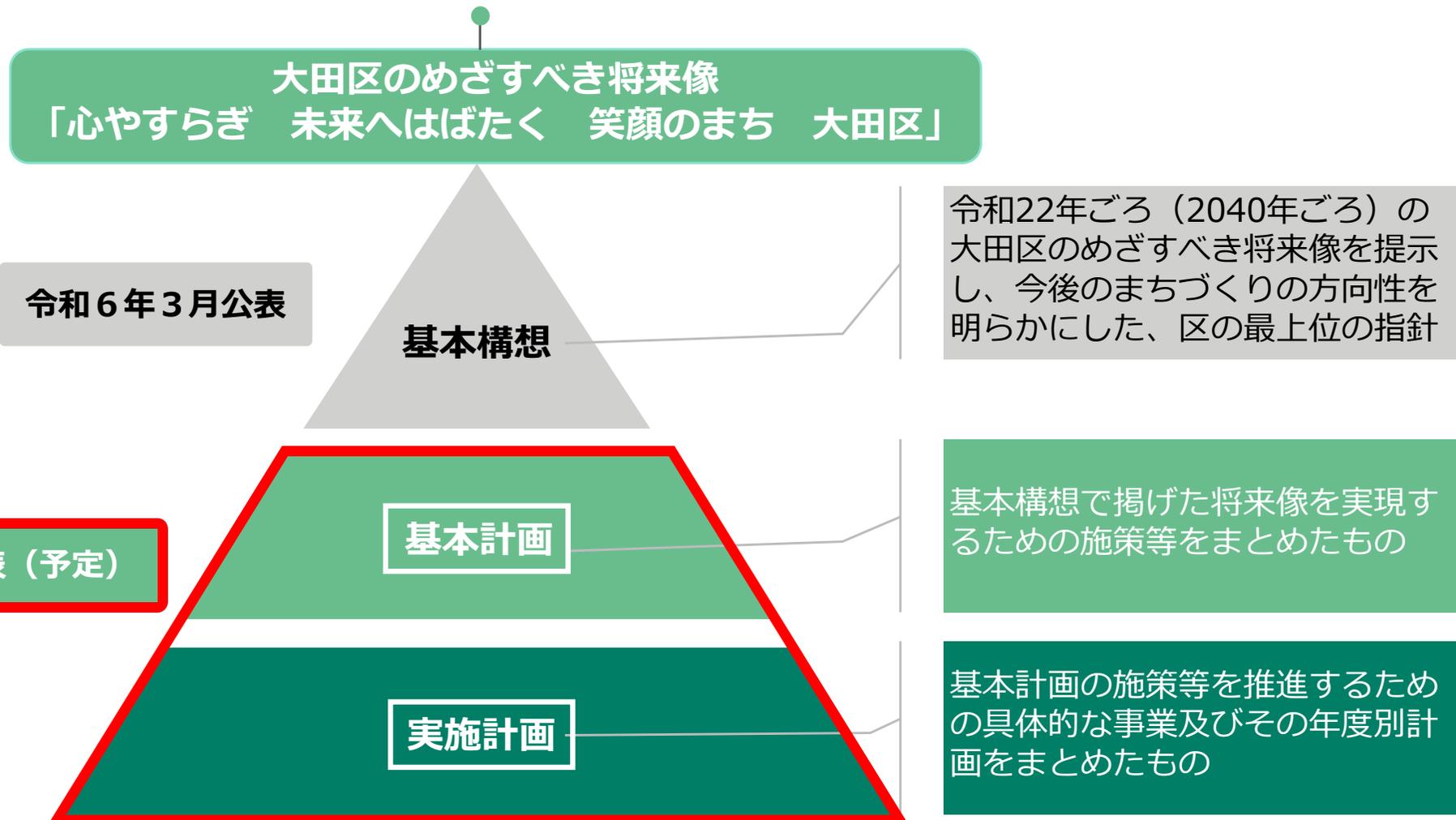
内容

- | | |
|---------------------------|--------|
| 1. 基本計画・実施計画とは | P3～4 |
| 2. 基本計画・実施計画の策定過程 | P5～7 |
| 3. 大田区基本計画（素案） | P8～28 |
| 4. 大田区実施計画（素案） | P29～42 |
| 5. 区民意見公募手続(パブリックコメント)の実施 | P43～44 |

1. 基本計画・実施計画とは

1. 基本計画・実施計画とは

- 基本構想：大田区のめざすべき将来像を提示した、区の最上位の指針
- 基本計画：基本構想で掲げた将来像を実現するための施策等をまとめたもの
- 実施計画：基本計画の施策等を推進するための具体的な事業及びその年度別計画をまとめたもの



2. 基本計画・実施計画の策定過程

2. 基本計画・実施計画の策定過程 懇談会・専門部会

● 大田区基本計画懇談会

✓ 懇談会と4つの専門部会（基本目標①～④）において、計11回の会議を開催

開催日程

日程	会議
R6 5/31	第1回懇談会
8/19 8/23~9/2※ 8/23~9/2※ 8/26~9/3※	第1回専門部会（基本目標①～④）
10/10	第2回懇談会
11/8 11/11 11/13 11/14	第2回専門部会（基本目標①～④）
12/12	第3回懇談会

懇談会の様子



※第1回専門部会基本目標2・3・4は、台風10号の影響により、書面開催

2. 基本計画・実施計画の策定過程 区民ワークショップ

	一般			こども
開催日	令和6年 7月27日（土）	令和6年 8月3日（土） ※オンライン開催	令和6年 8月6日（火）	令和6年 8月1日（木）
参加人数	51人	24人	38人	10人
参加者内訳	○学生 25人 ○外国人 7人 ○その他 81人 ▶ <u>合計113人</u>			小学生 5人 中学生 5人 ▶ <u>合計10人</u>
内容	基本構想に定める4つの基本目標を実現するために優先的に取り組むべき課題と重要な取組について			

一般ワークショップの様子



こどもワークショップの様子



3. 大田区基本計画（素案）

3.大田区基本計画（素案）

大田区基本計画（素案）の構成

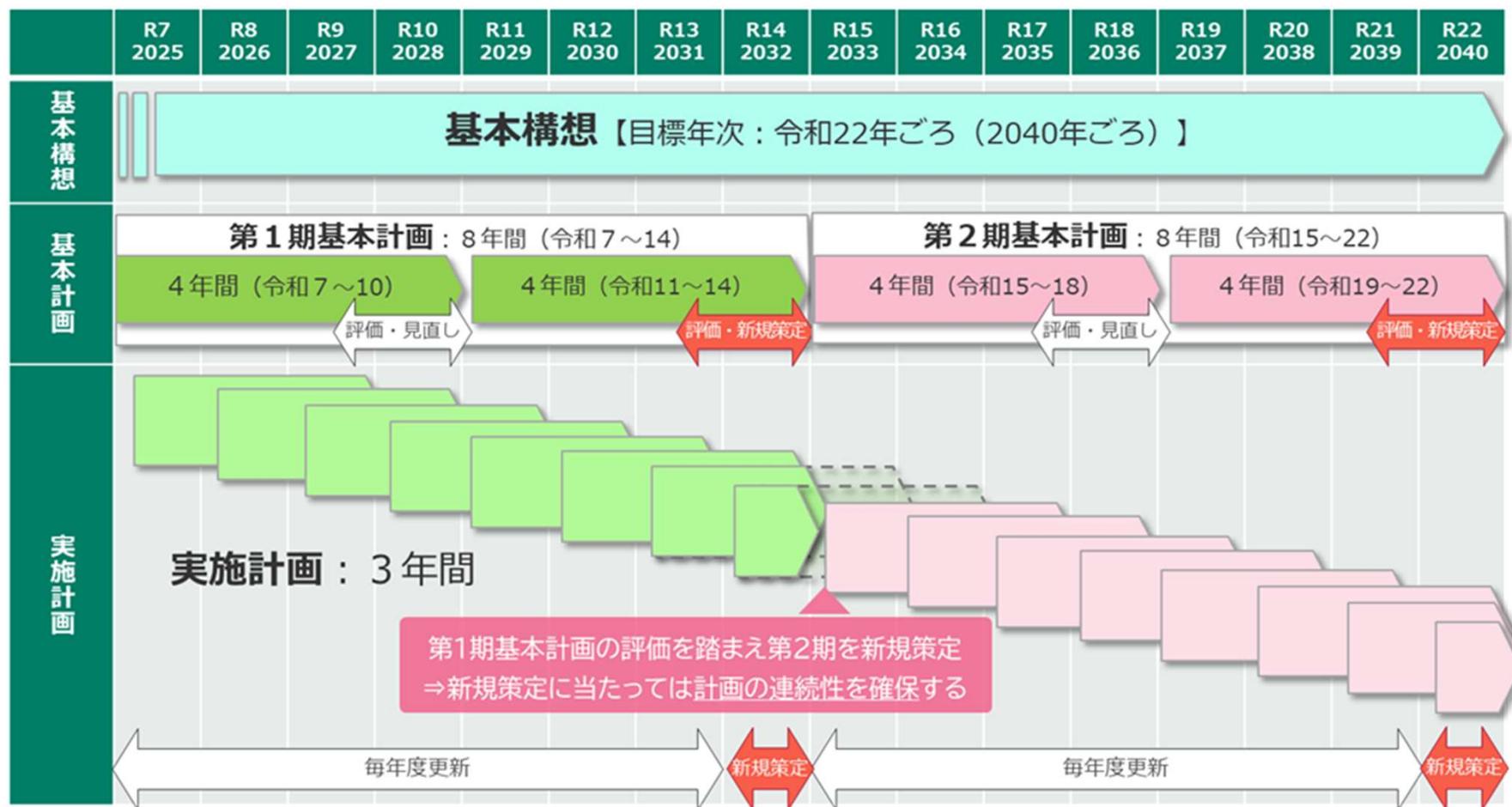
章	項目	概要
第1章	計画の基本的な考え方	計画の目的・期間・位置付け・進行管理
第2章	計画策定の背景	大田区の現状や踏まえるべき社会動向
第3章	8年後の大田区	8年後（令和14年（2032年））に実現すべき具体的なまちの姿
第4章	計画実現のために共有すべき大田区の課題（共通課題）	地域の活力を維持し、発展していくために区が意識すべき課題
第5章	施策	基本目標を実現するために、具体的にどのような取組を行うかを示したもの
第6章	資料編	基本計画策定の経過、基本構想、個別計画一覧、指標一覧、施策の方向性とSDGsゴールとの関係

3.大田区基本計画（素案）

第1章 計画の基本的な考え方

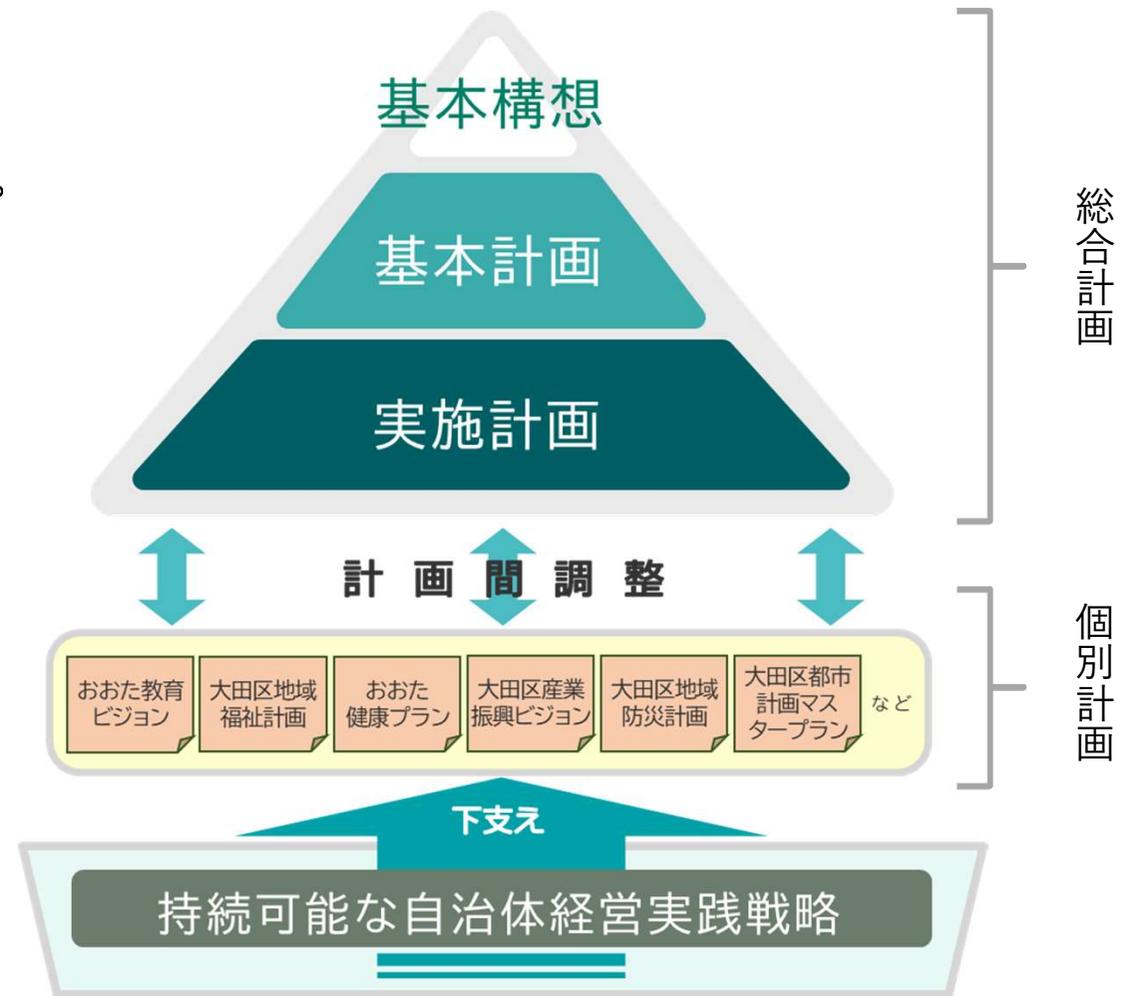
● 計画の期間

- ✓ 令和7年度から令和14年度までの8年間を第1期、令和15年度から令和22年度までの8年間を第2期とする。
- ✓ 各期の4年目に中間見直しを行い、それまでの評価や区を取り巻く状況の変化を踏まえた修正を行う。
- ✓ 実施計画の計画期間は3年間とし、毎年度、更新する。



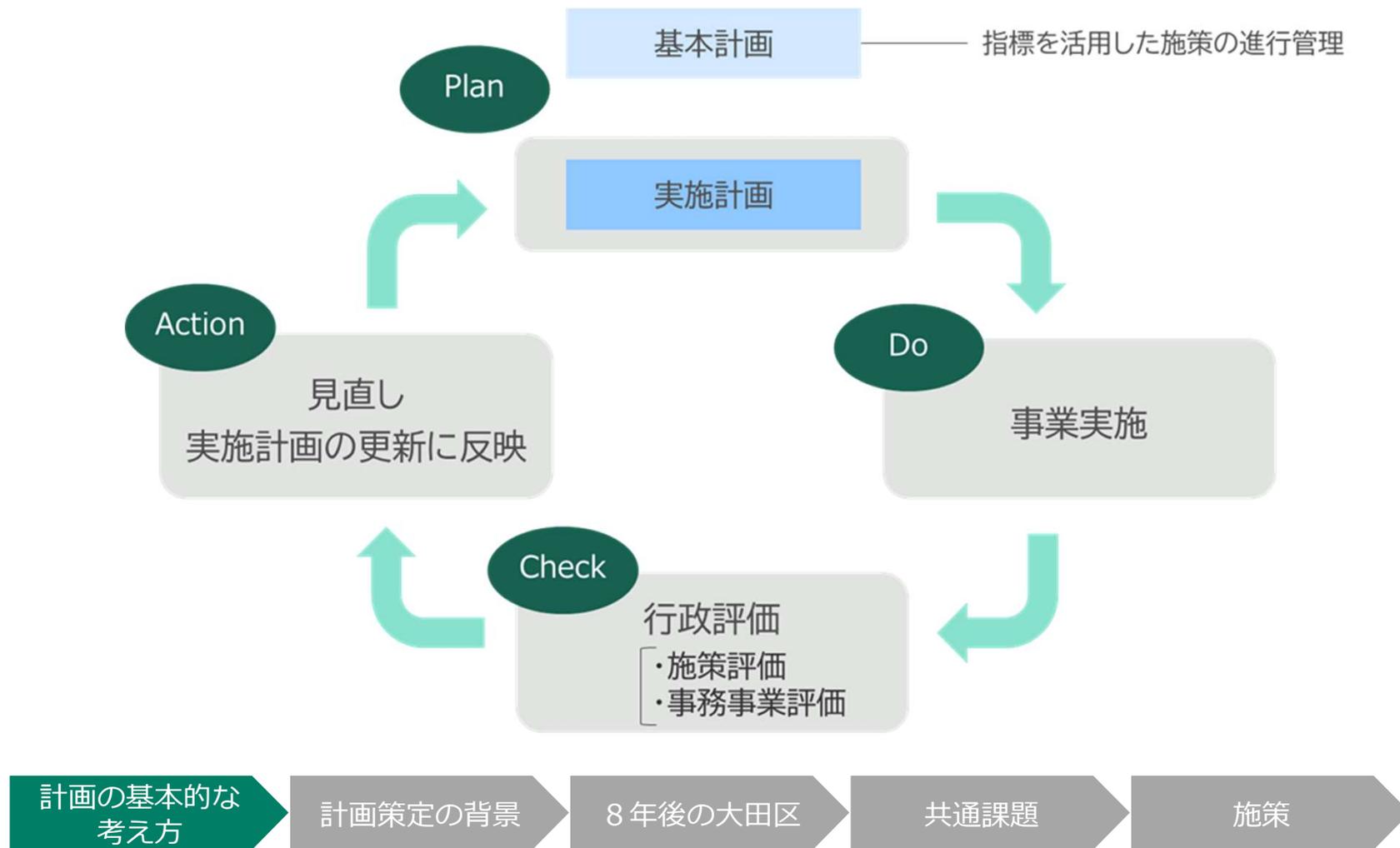
● 計画の位置付け

- ✓ 基本構想、基本計画、実施計画を合わせて総合計画と位置付け、総合計画と個別計画は、計画間調整を図る。
- ✓ 総合計画及び個別計画を下支えするものとして、区の経営資源を最適化し、最大限に活用することで、持続可能性を確保する「持続可能な自治体経営実践戦略」を位置付ける。



● 計画の進行管理

- ✓ 基本計画では、施策ごとに指標(数値目標)を設定し、進行管理に当たっては、この指標を活用した施策評価を行う。
- ✓ 実施計画の更新に当たっては、施策評価及び事務事業評価の結果を反映する。
- ✓ 評価結果は公表し、区の説明責任を果たすとともに、透明性や事業の質の向上につなげる。



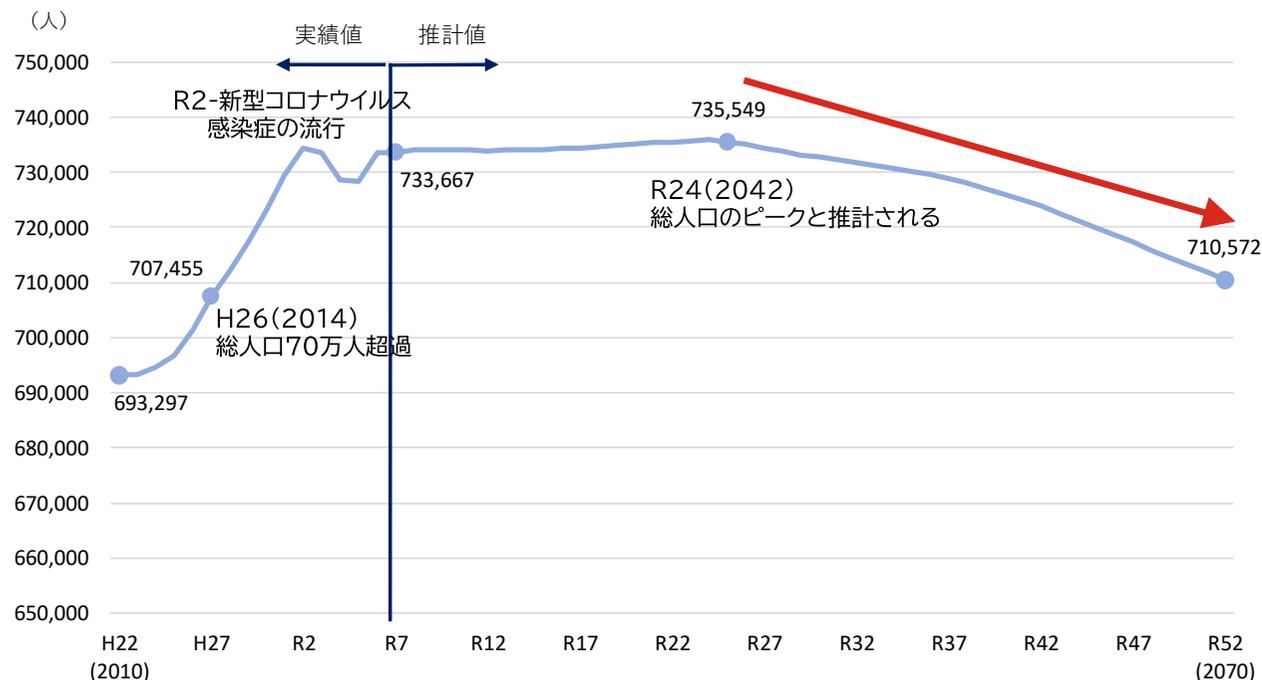
3.大田区基本計画（素案）

第2章 計画策定の背景

1 大田区の現状

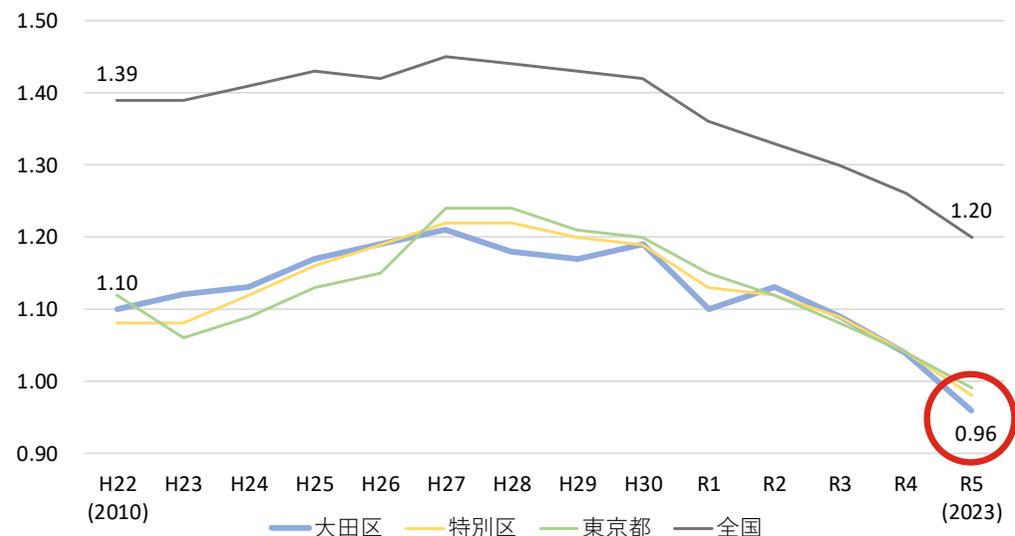
● 大田区の総人口

- ✓ 令和7年以降は、当面の間増加傾向で推移するが令和24年ごろ（2042年ごろ）をピークに減少傾向に転じる見込み



● 合計特殊出生率の推移

- ✓ 大田区の合計特殊出生率はいずれの年においても全国を下回っている
- ✓ 令和5年度には 1を下回り、0.96となっている



計画の基本的な考え方

計画策定の背景

8年後の大田区

共通課題

施策

3.大田区基本計画（素案） 第2章 計画策定の背景

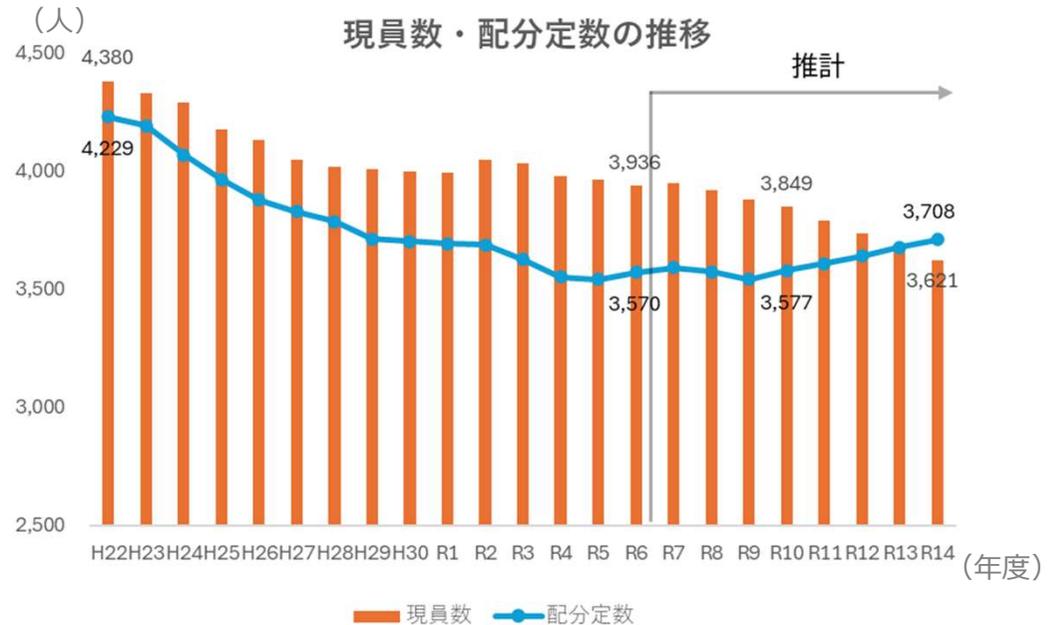
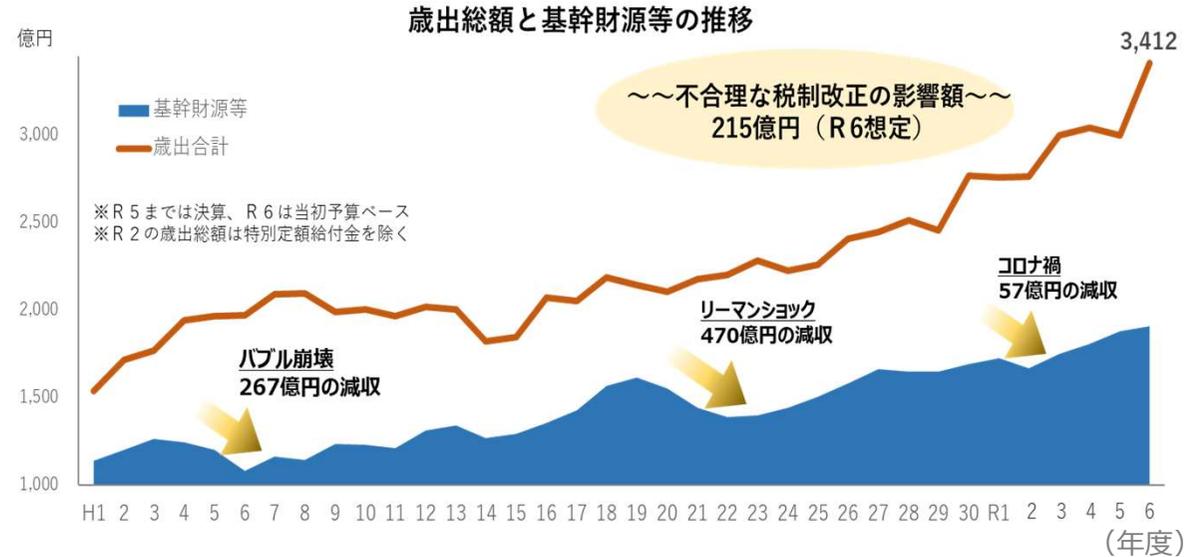
1 大田区の現状

● 区財政の現状

- ✓ 歳出総額と一般財源（歳入）のギャップは令和6年度当初予算で1,500億円を超えている
- ✓ 行政ニーズの多様化などにより、**歳出総額と基幹財源等のギャップは年々上昇傾向**

● 職員数と配分定数の推計

- ✓ 新たな行政需要に対応するため、**業務量の増加は引き続き見込まれる**一方、**実際に働く職員数は減少していくことが見込まれる**



計画の基本的な考え方

計画策定の背景

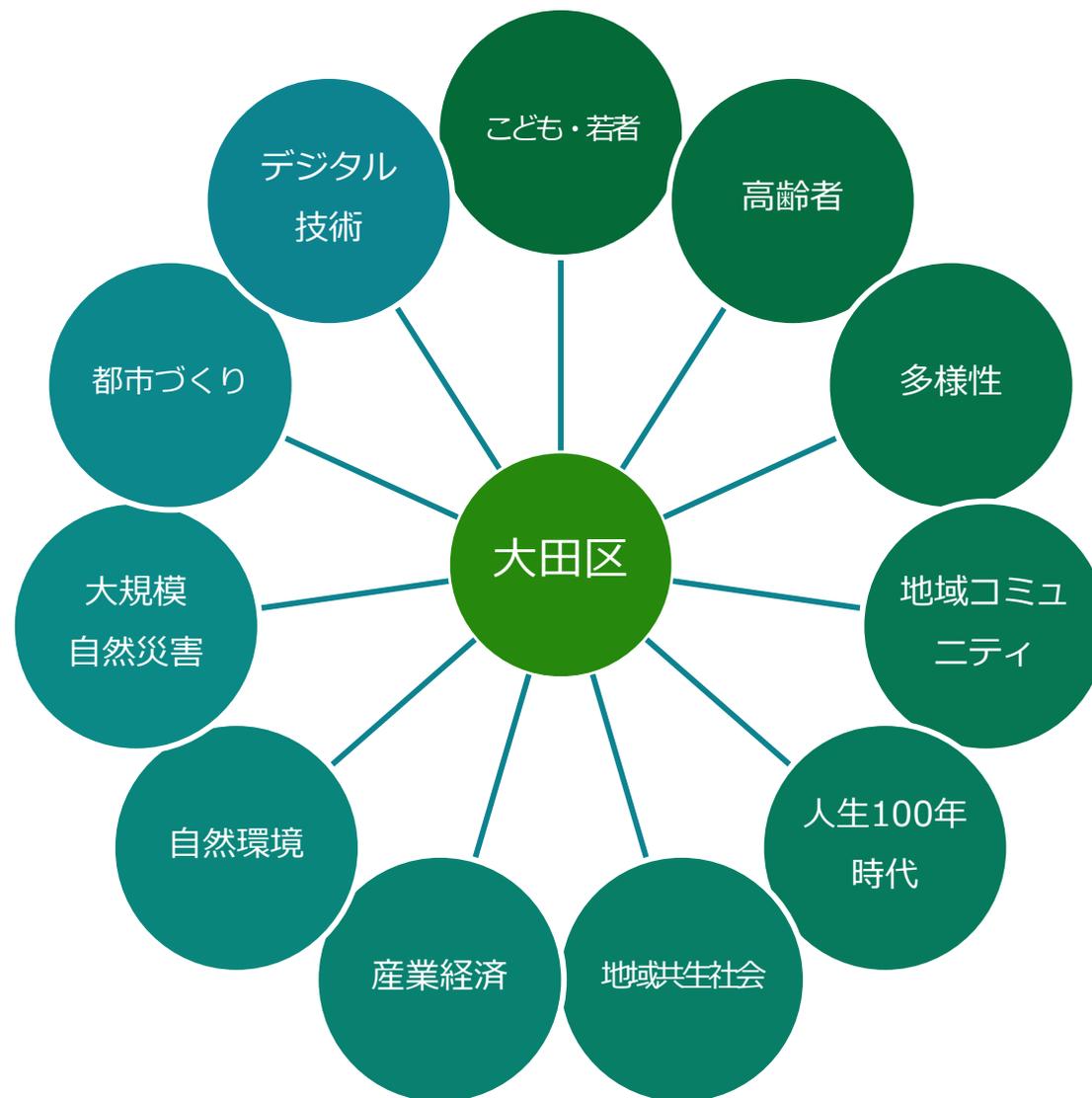
8年後の大田区

共通課題

施策

2 踏まえるべき社会動向

11の視点から区を取り巻く
社会状況の変化を整理



計画の基本的な
考え方

計画策定の背景

8年後の大田区

共通課題

施策

3.大田区基本計画（素案）

第3章 8年後の大田区

- ✓ 今の時代の社会動向を踏まえた上で、8年後に実現すべき具体的なまちの姿
- ✓ すべての施策でめざすべき方向性を合わせ、施策を総合的に推進する効果を高める

心豊かに日々の生活を 送れるまち

子育てのしやすさや、地域とのつながり、保健・福祉サービスの充実などを実感できるとともに、文化やスポーツ、学びなど、それぞれの価値観やライフスタイルに応じて自由に活動ができる多様な選択肢があることで、心豊かに生活を送ることができるまちになっています。

機能的な都市づくりが 進むまち

駅周辺や公共施設、道路や公園、学校等の更新や民間活力による都市開発が続いています。新しさに加え、誰にとっても使いやすく、強靱で、環境にも配慮された、機能的な都市づくりが計画的に進んでいます。

デジタル技術を活用した 利便性の高いまち

デジタル技術は、地域社会の生産性や区民の利便性を飛躍的に高めます。日々進展するデジタル技術をまちづくりに取り込んでいくことは、まちの未来を大きく左右します。行政手続きをはじめ、あらゆる分野において、デジタル技術を最大限に活用することで、利便性の高いまちになっています。

計画の基本的な
考え方

計画策定の背景

8年後の大田区

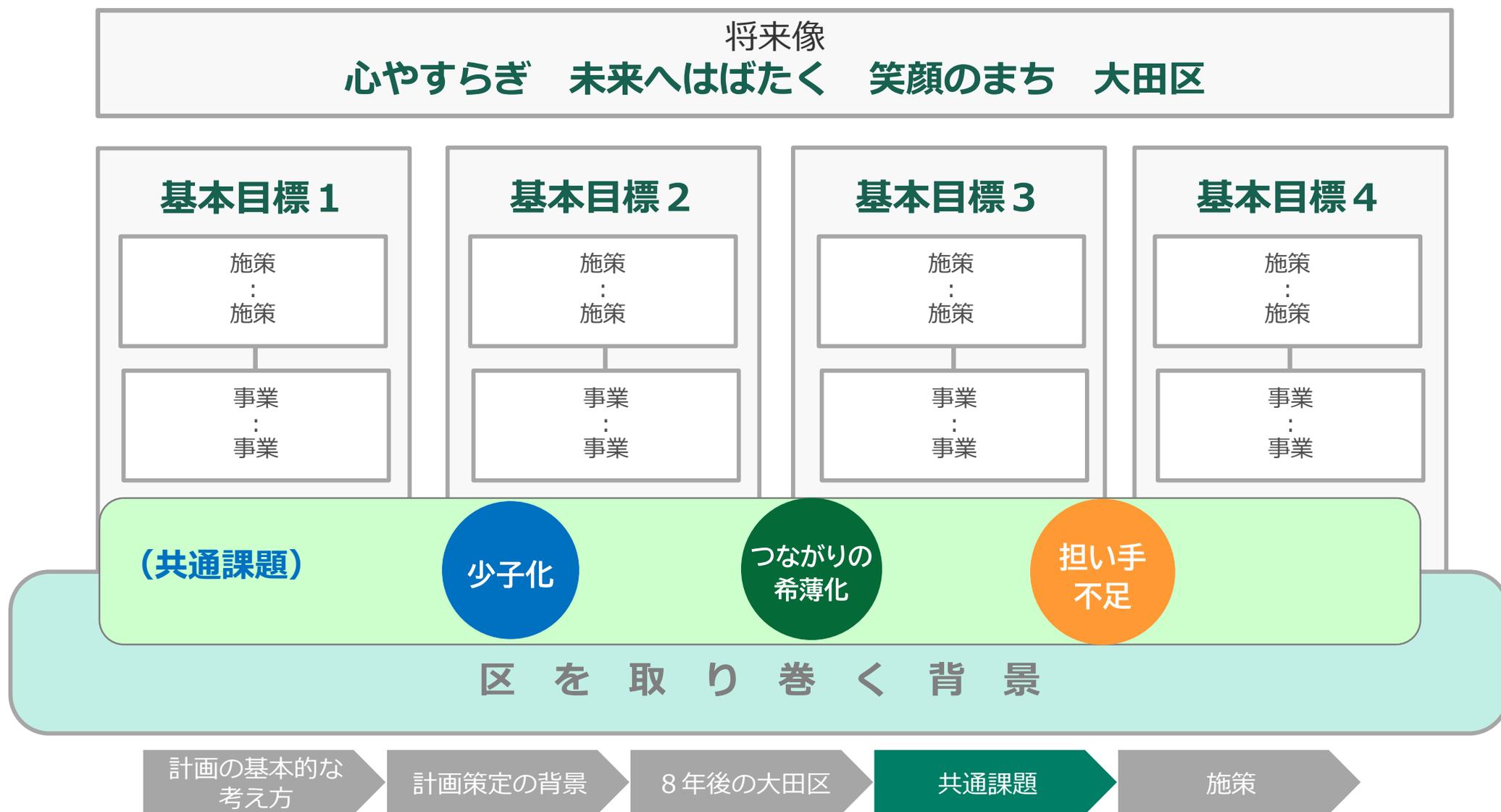
共通課題

施策

3.大田区基本計画（素案）

第4章 計画実現のために共有すべき大田区の課題（共通課題）

- ✓ 令和22年（2040年）以降に想定される人口減少社会を見据え、地域の活力を維持し、発展していくために区が意識すべき課題を、基本計画において「共通課題」と定義
- ✓ 共通課題は、分野横断的かつ中長期的な視点から取り組む必要性が高く、地域社会全体にも共通するもの
- ✓ また、計画実現のために、区だけでなく、大田区に関わるすべての人々の間で共有すべきもの



3.大田区基本計画（素案） 第5章 施策

施策体系

将来像
心やすらぎ
未来へはばたく
笑顔のまち
大田区

基本目標 1

未来を創り出すこどもたちが夢と希望をもって健やかに育つまち

施策

- 1-1 こどもの権利が守られ、こどもたちが自分らしく育つ環境づくり
- 1-2 こども・子育て家庭を地域や社会全体で支える環境づくり
- 1-3 豊かな人間性と確かな学力を身に付け、グローバル社会を創造的に生きるこどもの育成
- 1-4 一人ひとりが自分らしく学べ、個性と能力を伸ばす教育環境の整備

基本目標 2

文化を伝え育み誰もが笑顔でいきいき暮らすまち

施策

- 2-1 高齢者一人ひとりが充実した暮らしを送るための環境の整備
- 2-2 本人の意思に寄り添う権利擁護の推進
- 2-3 障がいの有無等にかかわらず、安心して暮らせる支援の充実
- 2-4 人や地域とのつながりでお互いに支えあう体制づくり
- 2-5 人々の相互理解と交流の促進
- 2-6 地域全体での健康づくりの推進と地域医療の充実
- 2-7 スポーツの楽しさが広がる環境の整備
- 2-8 心ときめく豊かな地域をつくる 文化資源の創造と継承
- 2-9 生涯にわたる学びの支援

基本目標 3

豊かな環境と産業の活力で持続的に発展するまち

施策

- 3-1 脱炭素化の推進と豊かな自然の継承
- 3-2 持続可能な循環型社会の構築
- 3-3 区内企業の自己変革の促進
- 3-4 ものづくりの次世代への承継と立地支援
- 3-5 新たな挑戦への支援と企業同士の交流・連携機会の創出
- 3-6 活気あふれる商店街づくりと魅力ある観光資源の創出・発信

基本目標 4

安全・安心で活気とやすらぎのある快適なまち

施策

- 4-1 災害に強く回復しやすい減災都市の実現
- 4-2 地域力を活かした防災対策の推進
- 4-3 治安がよい美しいまちの実現
- 4-4 地域の魅力を活かした拠点づくり
- 4-5 誰もが移動しやすく利便性の高い多様な交通ネットワークの形成
- 4-6 誰もが快適に暮らし過ごせる都市基盤と住環境の整備
- 4-7 世界と日本をつなぐ空港臨海部のまちづくり
- 4-8 多彩で魅力ある公園・緑地づくり
- 4-9 水とみどりのネットワークでやすらげる環境づくり

計画の基本的な考え方

計画策定の背景

8年後の大田区

共通課題

施策

基本目標①

未来を創り出す子どもたちが夢と希望をもって健やかに育つまち

施策
1-1

こどもの権利が守られ、子どもたちが自分らしく育つ環境づくり

- ①こども・若者の意見を尊重する取組の推進
- ②こどもの命と安全を守る児童相談支援体制の構築
- ③こども・若者が安全・安心に過ごせる多様な居場所づくり
- ④「貧困の連鎖を断ち切る」相談支援体制の充実



施策
1-2

こども・子育て家庭を地域や社会全体で支える環境づくり

- ①妊娠期から切れ目なく子育て家庭を支える支援の充実
- ②こどもの健やかな成長を支える保健体制の充実
- ③仕事と子育ての調和がとれた暮らしの実現
- ④こども・若者の健やかな成長と子育てを支える地域づくり



基本目標①

未来を創り出すこどもたちが夢と希望をもって健やかに育つまち

施策
1-3

豊かな人間性と確かな学力を身に付け、グローバル社会を創造的に生きるこどもの育成

- ①予測困難な未来社会を創造的に生きる力の育成
- ②世界とつながる国際都市おたを担う人財の育成
- ③確かな学力・豊かな心・健やかな体の育成
- ④こどもたちの可能性を引き出す学校力・教師力の向上



施策
1-4

一人ひとりが自分らしく学べ、個性と能力を伸ばす教育環境の整備

- ①自分らしくいきいきと生きるための学びの支援
- ②柔軟で創造的な学習空間と安全・安心な教育環境づくり



基本目標②

文化を伝え育み誰もが笑顔でいきいき暮らすまち

施策
2-1

高齢者一人ひとりが充実した暮らしを送るための環境の整備

- ①高齢者の見守り体制の強化・推進
- ②共生と予防を軸とした認知症高齢者への支援
- ③高齢者の就労・地域活動の支援
- ④介護人材対策の推進と介護サービス基盤の充実



施策
2-2

本人の意思に寄り添う権利擁護の推進

- ①権利擁護の正しい理解と周知啓発
- ②地域の担い手の育成と相談体制の拡充
- ③地域連携ネットワークの強化



施策
2-3

障がいの有無等にかかわらず、安心して暮らせる支援の充実

- ①相談支援体制の充実・強化
- ②障がい者等の地域生活の支援
- ③障がいへの理解の推進

基本目標②

文化を伝え育み誰もが笑顔でいきいき暮らすまち

施策
2-4

人や地域とのつながりでお互いに支えあう体制づくり

- ①多様な主体が参加する支えあいのネットワークの構築
- ②自治会・町会との連携・協働の更なる推進
- ③ユニバーサルデザインのまちづくりの推進
- ④分野横断の包括的な支援体制の強化



施策
2-5

人々の相互理解と交流の促進

- ①国際理解・国際交流の推進
- ②コミュニケーション支援及び外国人区民も暮らしやすい生活環境整備
- ③人権と多様性を尊重する意識の醸成



施策
2-6

地域全体での健康づくりの推進と地域医療の充実

- ①生涯を通じた心身の健康づくりの推進
- ②科学的根拠に基づく健康啓発の展開
- ③健康に関する安全・安心の確保

基本目標②

文化を伝え育み誰もが笑顔でいきいき暮らすまち

施策
2-7

スポーツの楽しさが広がる環境の整備

- ①誰もがスポーツを楽しめる機会づくり
- ②ニーズに即したスポーツ環境の整備

施策
2-8

心ときめく豊かな地域をつくる 文化資源の創造と継承

- ①文化芸術に親しむ機会の創出
- ②地域の文化資源の保護・活用の推進

施策
2-9

生涯にわたる学びの支援

- ①個人の学びの充実
- ②学びを通じたつながり・活用の場の創出
- ③地域の学びを支える環境整備
- ④図書館機能の充実



基本目標③

素案
P 123

豊かな環境と産業の活力で持続的に発展するまち

施策
3-1

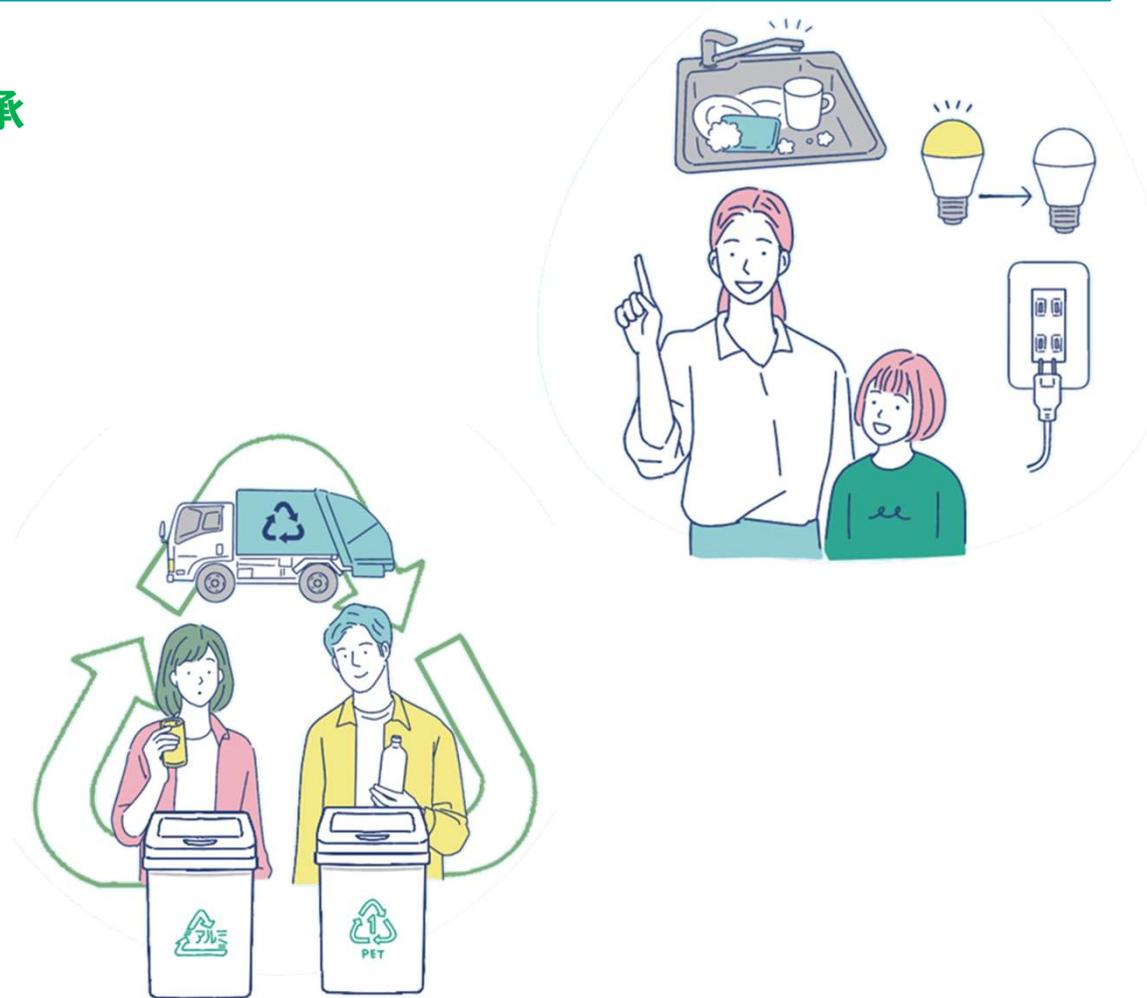
脱炭素化の推進と豊かな自然の継承

- ①脱炭素ライフスタイルへの転換
- ②脱炭素まちづくりの推進
- ③豊かな自然の継承

施策
3-2

持続可能な循環型社会の構築

- ①3R+Renewableの推進



計画の基本的な
考え方

計画策定の背景

8年後の大田区

共通課題

施策

基本目標③

豊かな環境と産業の活力で持続的に発展するまち

施策
3-3

区内企業の自己変革の促進

- ①変化への対応・高付加価値化
- ②脱炭素化・デジタル化の支援

施策
3-4

ものづくりの次世代への承継と立地支援

- ①基盤技術の維持、次世代への承継ともものづくり人材育成・確保
- ②立地・拡張ニーズへの対応と、産業と暮らしの調和

施策
3-5

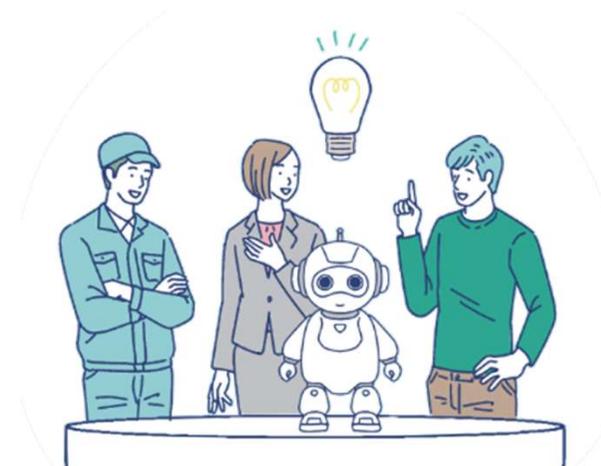
新たな挑戦への支援と企業同士の交流・連携機会の創出

- ①新たな挑戦への支援（創業支援）
- ②産業交流拠点の形成
- ③イノベーション創出の推進

施策
3-6

活気あふれる商店街づくりと魅力ある観光資源の創出・発信

- ①商店街の持続的な運営とにぎわい創出等の支援
- ②区の魅力の発信と来訪者の利便性向上



基本目標④

安全・安心で活気とやすらぎのある快適なまち

施策
4-1

災害に強く回復しやすい減災都市の実現

- ①倒れないまちづくりの推進
- ②燃えない・燃え広がらないまちづくりの推進
- ③橋梁の強靱化による発災後の道路ネットワーク確保、復旧の強化
- ④多様な整備手法による無電柱化の推進
- ⑤水害から命を守る高台まちづくりの推進

施策
4-2

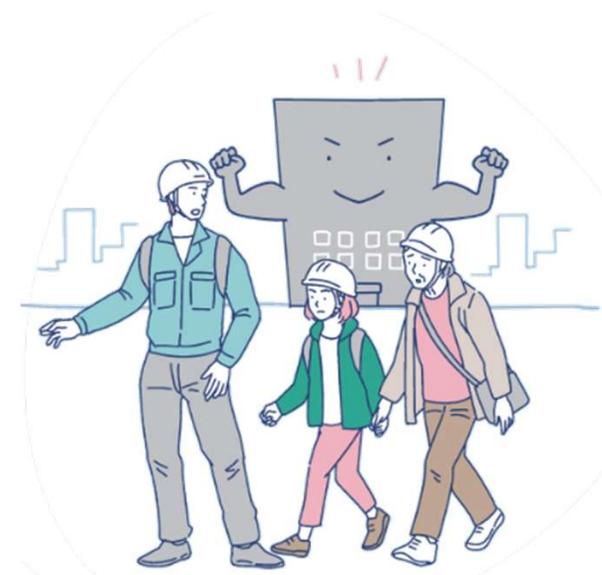
地域力を活かした防災対策の推進

- ①区民の生命・身体を災害から保護する救命・救助・救護体制の構築
- ②多くの区民が成果を共有できる普及環境の構築と防災意識の高揚
- ③必要な方に物資を供給できる物流体制と生活系廃棄物処理体制の構築
- ④災害ケースマネジメントの実施準備

施策
4-3

治安がよい美しいまちの実現

- ①地域団体及び関係機関との連携・協力による区民の安全・安心の確保
- ②特殊詐欺被害、消費者被害防止に向けた取組の強化
- ③喫煙対策及び環境美化の推進



基本目標④

安全・安心で活気とやすらぎのある快適なまち

施策
4-4

地域の魅力を活かした拠点づくり

- ① 蒲田駅周辺のまちづくり
- ② 大森駅周辺のまちづくり
- ③ 身近な地域の魅力づくり

施策
4-5

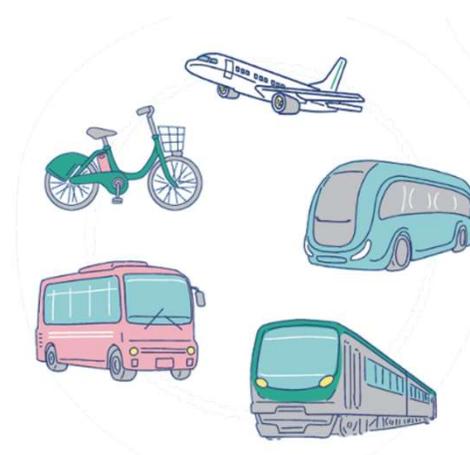
誰もが移動しやすく利便性の高い多様な交通ネットワークの形成

- ① 新空港線の整備促進
- ② 区内公共交通の改善
- ③ 広域的な道路ネットワークの整備推進
- ④ 誰もが安全で快適に自転車を利用できる環境の整備
- ⑤ 街なかのバリアフリー化の推進

施策
4-6

誰もが快適に暮らし過ごせる都市基盤と住環境の整備

- ① 生活道路等の整備
- ② 新技術等を活用した予防保全型の橋梁の維持管理
- ③ 安心で快適な住環境の確保
- ④ 空家等対策の推進
- ⑤ 年齢層に合わせた交通安全教育機会の充実
- ⑥ 自転車等利用総合対策の推進



基本目標④

安全・安心で活気とやすらぎのある快適なまち

施策
4-7

世界と日本をつなぐ空港臨海部のまちづくり

- ①移動しやすく、働く場所・遊ぶ場所として魅力ある空港臨海部の形成
- ②HANEDA GLOBAL WINGSのまちづくり



施策
4-8

多彩で魅力ある公園・緑地づくり

- ①誰もが利用したくなる魅力ある公園の実現に向けた仕組みづくり
- ②大規模公園・緑地の魅力向上
- ③身近な公園・緑地の魅力向上



施策
4-9

水とみどりのネットワークでやすらげる環境づくり

- ①みどりの保全、創出、活用の推進
- ②魅力的な水とみどりのネットワークの形成・拡充
- ③河川の水質浄化対策の推進

4. 大田区実施計画（素案）

4.大田区実施計画（素案）

大田区実施計画（素案）の構成

章	項目	概要
第1章	計画の基本的な考え方	計画の目的・期間・位置付け・進行管理、財政計画
第2章	共通課題に関連する事業	共通課題に関連する事業の一覧
第3章	主要事業	施策のめざす姿への寄与が相当程度認められ、かつ有効性が高い事業
第4章	資料編	指標一覧

4.大田区実施計画（素案）

大田区実施計画（素案）の構成

章	項目	概要
第1章	計画の基本的な考え方	計画の目的・期間・位置付け・進行管理、財政計画
第2章	共通課題に関連する事業	共通課題に関連する事業の一覧
第3章	主要事業	施策のめざす姿への寄与が相当程度認められ、かつ有効性が高い事業
第4章	資料編	指標一覧

4.大田区実施計画（素案）の構成

第2章 共通課題に関連する事業

- ✓ 共通課題に関連する事業について、実施計画においてラベリングを行い整理

共通課題1
少子化

38事業

基本目標①： 35事業
基本目標②： 1事業
基本目標④： 2事業

共通課題2
つながりの希薄化

23事業

基本目標①： 9事業
基本目標②： 11事業
基本目標④： 3事業

共通課題3
担い手不足

17事業

基本目標①： 3事業
基本目標②： 9事業
基本目標③： 2事業
基本目標④： 3事業

基本目標①

未来を創り出すこどもたちが夢と希望をもって健やかに育つまち

施策1-1 こどもの権利が守られ、こどもたちが自分らしく育つ環境づくり

(仮称)大田区子ども家庭総合支援センターの整備	こども家庭センターの運営
虐待防止事業	ヤングケアラー支援ネットワーク体制の構築
子ども家庭支援センターにおける相談支援体制の充実	児童館における相談支援体制の充実
こども・若者に対する総合相談	こどもが安心して過ごせる居場所づくり
離婚前後の子育て家庭への支援	

施策1-2 こども・子育て家庭を地域や社会全体で支える環境づくり

妊婦面接・すこやか赤ちゃん訪問	産後ケア
子育て応援メール配信	一時預かり事業
乳幼児健康診査	出産準備教室
病児・病後児保育事業	保育士人材確保支援事業
地域連携推進事業	こどもの安全・安心確保事業
コミュニティ・スクールの推進	部活動地域連携・地域移行
ファミリー・アテンダント事業	

基本目標①

未来を創り出すこどもたちが夢と希望をもって健やかに育つまち

施策1-3 豊かな人間性と確かな学力を身に付け、グローバル社会を創造的に生きるこどもの育成

STEAM教育等の教科等横断的な学び	情報活用能力の育成
おおたグローバルコミュニケーション（OGC）の推進	学力の向上
読書活動の推進	食育の推進
教師力の向上	学校における働き方改革の推進

施策1-4 一人ひとりが自分らしく学べ、個性と能力を伸ばす教育環境の整備

児童・生徒等への相談支援の充実	特別支援教育の充実
いじめ対応、不登校児童・生徒への支援	魅力ある学校施設の整備
I C T環境の充実	

基本目標②

文化を伝え育み誰もが笑顔でいきいき暮らすまち

施策2-1 高齢者一人ひとりが充実した暮らしを送るための環境の整備

高齢者の見守り体制の充実・連携強化	高齢者の認知症予防・共生に向けた体制整備
高齢者の社会参加支援	介護予防・フレイル予防の推進
地域密着型サービスの整備支援	介護人材の定着・育成（資質向上）に向けた取組

施策2-2 本人の意思に寄り添う権利擁護の推進

権利擁護の正しい理解と周知啓発	地域の担い手の育成と相談体制の拡充
-----------------	-------------------

施策2-3 障がいの有無等にかかわらず、安心して暮らせる支援の充実

相談支援体制の充実・強化	地域生活支援拠点等の充実
障がい理解及び合理的配慮の普及促進事業	

基本目標②

文化を伝え育み誰もが笑顔でいきいき暮らすまち

施策2-4 人や地域とのつながりでお互いに支えあう体制づくり

フード支援、参加支援・地域づくり支援（重層的支援体制整備事業）	区民活動支援事業
自治会・町会活動支援	ユニバーサルデザインのまちづくりの推進
JOBOTA/SAPOTA/フラットおおた（重層的支援体制整備事業）	大田区福祉人材育成・交流センターの運営

施策2-5 人々の相互理解と交流の促進

地域における国際理解・国際交流の推進	国際都市・多文化共生推進拠点機能の充実
男女共同参画推進事業	

施策2-6 地域全体での健康づくりの推進と地域医療の充実

生涯を通じた健康啓発事業	特定健康診査等実施計画に係る事業
地域医療連携推進事業	



基本目標②

文化を伝え育み誰もが笑顔でいきいき暮らすまち

施策2-7 スポーツの楽しさが広がる環境の整備

スポーツ参加機会の充実と情報発信の強化

スポーツ施設の利用促進・サービス向上

施策2-8 心ときめく豊かな地域をつくる 文化資源の創造と継承

文化芸術鑑賞・体験機会の充実

区所蔵美術品による文化創造空間の創出

郷土博物館における取組の推進

施策2-9 生涯にわたる学びの支援

多様なニーズに応える学びの機会充実

学びを通じたつながりづくりと学びを活かす仕組みづくり

学びを支える情報発信と場の整備

図書館機能の充実

基本目標③

豊かな環境と産業の活力で持続的に発展するまち

施策3-1 脱炭素化の推進と豊かな自然の継承

区民の行動変容の促進

事業者の行動変容の促進

区による率先行動

グリーンインフラを活用した持続可能なまちづくりの推進【再掲】

施策3-2 持続可能な循環型社会の構築

ごみ減量推進事業

基本目標③

豊かな環境と産業の活力で持続的に発展するまち

施策3-3 区内企業の自己変革の促進

新製品・新技術開発や取引拡大等への支援

デジタル化の支援

脱炭素化の支援

施策3-4 ものづくりの次世代への承継と立地支援

ものづくり人材育成・確保の支援

企業誘致・留置の推進

産業支援施設の運営・支援

施策3-5 新たな挑戦への支援と企業同士の交流・連携機会の創出

創業支援

「HANEDA×PiO」の充実・活用

革新的な技術等を生み出すイノベーション創出

施策3-6 活気あふれる商店街づくりと魅力ある観光資源の創出・発信

商店街の活性化支援

おおたの観光魅力発信事業

基本目標④

安全・安心で活気とやすらぎのある快適なまち

施策4-1 災害に強く回復しやすい減災都市の実現

倒れないまちづくりの推進

燃えない・燃え広がらないまちづくりの推進

橋梁の強靱化

無電柱化の推進

水害から命を守る高台まちづくりの推進

施策4-2 地域力を活かした防災対策の推進

関係機関（消防・警察・自衛隊・医療関係機関等）との連携強化

防災意識の高揚と自ら避難行動等が判断できる環境づくり

大規模災害発生時にも生活を継続できる体制の構築

災害発生後の生活再建と安定のための事前対策

施策4-3 治安がよい美しいまちの実現

体感治安の向上

特殊詐欺対策の推進

消費者力の向上

屋外における喫煙対策の推進

基本目標④

安全・安心で活気とやすらぎのある快適なまち

施策4-4 地域の魅力を活かした拠点づくり

蒲田駅周辺のまちづくり

大森駅周辺のまちづくり

身近な地域の魅力づくり（下丸子駅周辺地区・平和島駅周辺地区のまちづくり）

施策4-5 誰もが移動しやすく利便性の高い多様な交通ネットワークの形成

新空港線の整備促進事業

区内公共交通の改善

都市計画道路の整備

バリアフリーによるまちづくりの推進

施策4-6 誰もが快適に暮らし過ごせる都市基盤と住環境の整備

橋梁の長寿命化修繕整備、橋梁点検

空家等対策の推進

自転車等利用総合対策の推進

基本目標④

安全・安心で活気とやすらぎのある快適なまち

施策4-7 世界と日本をつなぐ空港臨海部のまちづくり

内陸部と臨海部における交通アクセスの向上

HANEDA GLOBAL WINGSのまちづくり

施策4-8 多彩で魅力ある公園・緑地づくり

魅力ある公園のあり方・利活用・整備方針等の策定

地域の拠点となる公園・緑地の整備

身近な公園・緑地の整備

施策4-9 水とみどりのネットワークでやすらげる環境づくり

グリーンインフラを活用した持続可能なまちづくりの推進

散策路の整備

呑川水質浄化対策の実施

5. 区民意見公募手続（パブリックコメント）の実施

5. 区民意見公募手続（パブリックコメント）の実施

目的	大田区基本計画・実施計画（素案）の内容を区民の皆様にお知らせし、広くご意見をいただくため。
意見募集期間	令和6年12月27日（金）から令和7年1月17日（金）まで
意見を提出できる方	<ul style="list-style-type: none">・区内在住、在勤、在学の方・その他大田区基本計画・実施計画に関係を有する方
意見提出方法	<ul style="list-style-type: none">・電子申請・郵送・FAX・大田区役所企画課へ持参 ※いずれの提出方法の場合も最終日必着
その他	<ul style="list-style-type: none">・口頭や電話では受け付けません。・意見や個人情報は、上記の目的以外では使用しません。・個別の回答はいたしません。（後日、区の考え方をHPで公表）



詳細はこちらから